

特別企画

「ウィズコロナ時代」の 助産師養成機関の対応とは

新型コロナウイルス（COVID-19）が流行し、今まで行っていた当たり前のことができなくなりました。大学や専門学校といった教育機関でもその影響を受け、対面型の講義や演習などが今まで通りには行えなくなりました。教育機関に所属する方は、緊急事態宣言も出される中で、学生の学びを途切れさせることのないよう、試行錯誤を続けられていると思います。

今回の特別企画では、2020年の新型コロナウイルス流行初期を振り返り、当時の教育機関ではどのような対応がなされたかを述べていただきました。今後も続くコロナ禍の状況で、どのような対応を続ければ良いのか、多くの助産師の方々と、教育に携わる方々と共に考えてみたいと思います。